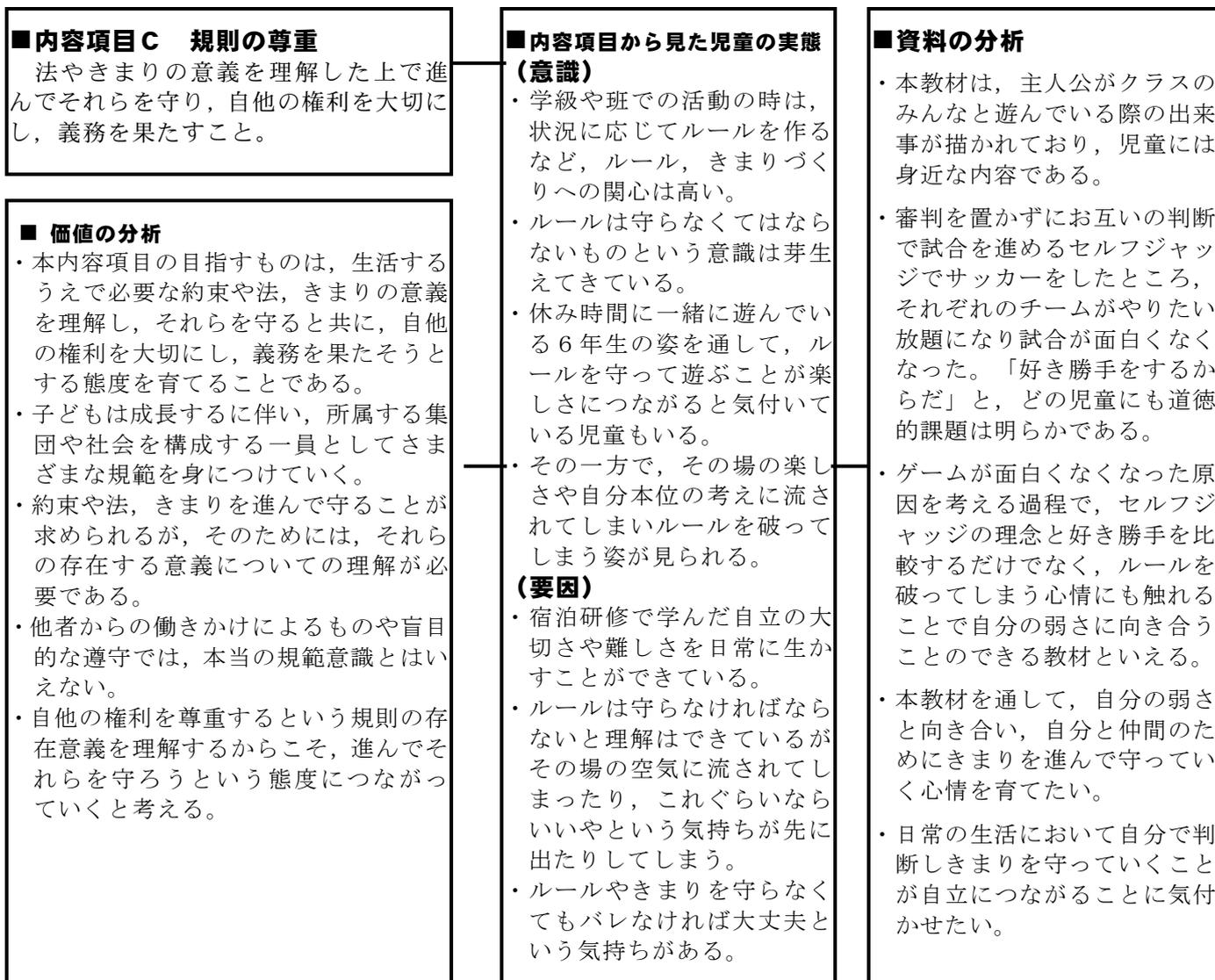
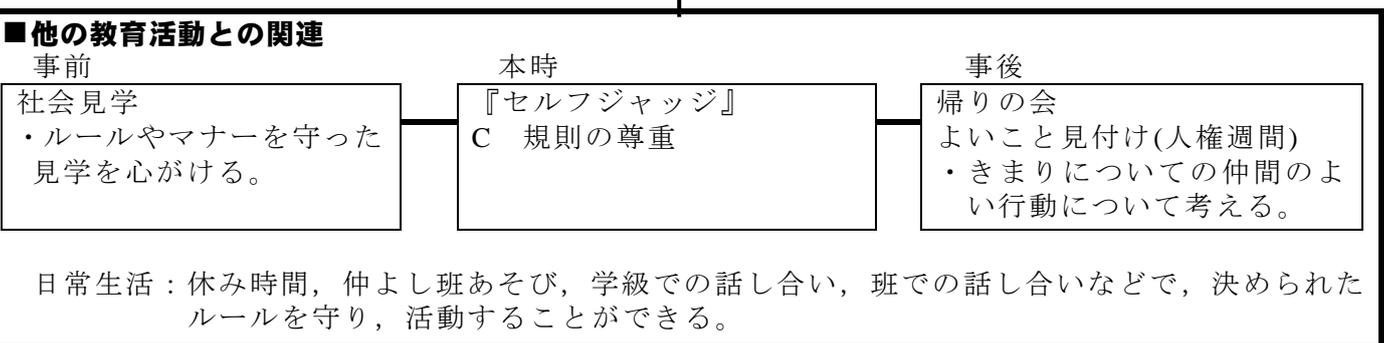


1 主題構成表

主題名 セルフジャッジ
資料名 セルフジャッジ



■ねらい
きまりが何のために存在するのかを考えることを通して、自分も仲間も楽しく生活するためにきまりは大切だと気づき、進んできまりを守り、自分の義務を果たしていこうとする心情を育てる。



2. 学習指導過程

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>◇きまりについての考えを確認し合う。</p> <p>○きまりは何のためにあるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きまりがあると安心して過ごすことができるから。 ・みんなが気持ちよく過ごすため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にワークシートに記入させておき、提示できるようにする。
展開	<p>◇資料「セルフジャッジ」を読み、きまりを守る大切さについて考え、交流する。</p> <p>○セルフジャッジというやり方について、あなたはどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんながルールを知っていてルールを守れば審判はいらないと思うので賛成。 ・審判がいないとわざと反則をする人が増えるから反対。 ・審判がいたとしても反則をする人はいるんじゃないかな。 <p>◎ゲームが面白くなくなったのはなぜでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両方のチームがルールを破り合ったから。 ・ルールを守らなかったから。 ・勝ちたい気持ちが強かったから。 ・周りもやっているからという気持ちがあったから。 ・好き勝手にしてしまったから。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【深めの発問】</p> <p>○ルールを無視してセルフジャッジをした方が楽しいのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しくない。人がどんどん離れてしまって1人になってしまう。 ・好き勝手にやれるだけでは楽しくない。 ・サッカーにならなくなってしまふ。 ・嫌な思いをする人がいる。 ・ルールを守るから自分も含めた、みんなが楽しくなれる。 </div> <p>○きまりは何のためにあるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが嫌な思いをせずに、楽しく過ごすため。 ・そこにいるみんなを守るため。 ・きまりを守ることで周りだけでなく、自分も楽しく過ごすため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入で立てた問いを意識しながら教材を読むように促す。 ・セルフジャッジとは何なのかをフラッシュカードにして提示する。 ・休み時間や体育の授業での経験を想起させ、自分たちに身近な教材であることを実感させる。 ・「ルールを守らなかったのはどんな気持ちからなのか」と問うことで行動の裏にある弱さに気付けるようにする。 ・「好き勝手にやった子は面白かったのかな。」と問うことで場に流されてしまう心の弱さに気づき、深めの発問へとつなげていく。 ・「セルフジャッジ」というやり方はルールを守るから成り立つのであり、ルールを破ると相手だけでなく、自分も楽しくなくなることを確認する。 ・事前に書いた考えとの変化からきまりを守ることの大切さをおさえ、終末での自己の振り返りにつなげる。
終末	<p>◇本時の授業で感じたことをもとに、自己を見つめる。</p> <p>○あなたはこれからどんな気持ちできまりを守っていきますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間にルール破りからもめることが多かったのだから、これからは仲間と楽しく過ごせるようにきまりを守っていききたい。 ・「これくらいいいや」という気持ちできまりを破っていたので、自分の弱い気持ちに負けずきまりを守っていききたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートへ記述することで、理解を確かにし、実践への意欲や態度につなげる。 ・自分のこれからの生活を振り返り、今後に生かすことができるようにする。